

# 神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>

神奈川県衛生研究所

## 第 307 号

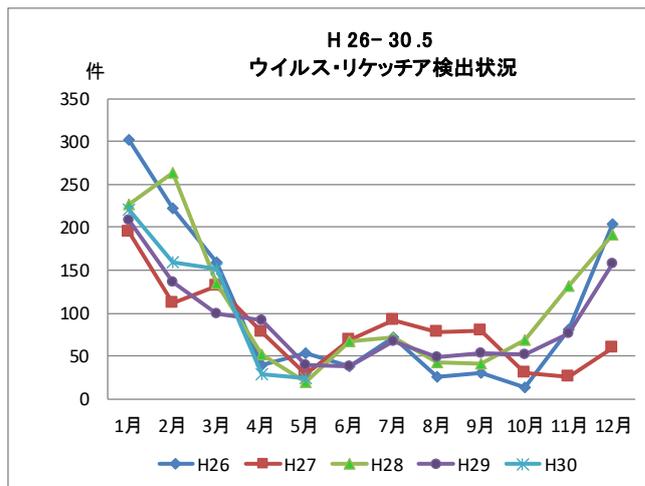
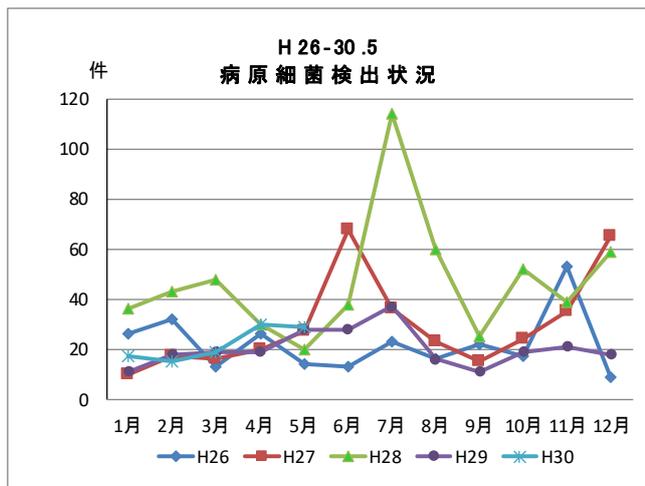
平成 30 年 7 月 19 日発行  
病原体検出は平成 30 年 5 月分

表 1 病原体検出状況(保健所等別)－平成 30 年 5 月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査											病原体定点				合 計			
	平塚保健福祉事務所	秦野センター 平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	茅ヶ崎市保健所	計	小児科	インフルエンザ	眼科		基幹	その他の医療機関	
病原細菌	腸管病原性大腸菌(EPEC)												2					2	
	サルモネラ O4群								1	1		2						2	
	サルモネラ O8群							6				6						6	
	サルモネラ 群不明								1		1							1	
	カンピロバクター ジェジュニ					1	1					2						2	
	A群溶血レンサ球菌										3	3	9					12	
	レジオネラ ニューモフィラ							1				1						1	
	クラミジア トラコマティス									1		1						1	
	マイコプラズマ ニューモニエ																	2	2
	計					1	8		3	1	3	16	11					2	29
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH3									3	3	2						5	
	コクサッキー A5										1	1						1	
	エンテロ A71								2		2	3						5	
	A型肝炎			2								2						2	
	ムンプス										1	1						1	
	アデノ 2												2					2	
	アデノ 3												1					1	
	アデノ 5												1					1	
	アデノ 85									1	1							1	
	アデノ(型未決定)															2		2	
	単純ヘルペス 1												1					1	
ノロ					2						2						2		
計			2		2				2	6	12	10		2			24		
合計			2		3		8		3	3	9	28	21		2		2	53	

<検出状況>

5月の病原体検出数は合計53件、細菌は29件、ウイルス・リケッチアは24件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が11件、ウイルスが10件、眼科定点からウイルスが2件検出された。
- 保健所管内別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—平成 30 年 5 月

	感 染 症														（食 有 症 中 苦 情 含 む ） 様	（依 保 菌 類 者 ） 検 査	合 計	
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	バ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	百 日 咳	細 菌 性 髄 膜 炎	菌 血 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ 症	淋 菌 感 染 症				そ の 他
検 査 検 体 数					6	16	3	2					2			18	1656	1703
腸管病原性大腸菌(EPEC)							2											2
サルモネラ O4群																	2	2
サルモネラ O8群																6		6
サルモネラ 群不明																	1	1
カンピロバクター ジェジュニ																2		2
A群溶血レンサ球菌						12												12
レジオネラ ニューモフィラ													1					1
マイコプラズマ ニューモニエ								2										2
クラミジア トラコマトイス																	1	1
計						12	2	2					1			8	4	29

- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 16 検体中 12 検体から、A群溶血レンサ球菌が検出された。血清型は、T1 が 3 検体、T4 が 3 検体、T25 が 3 検体、T28 が 1 検体、TB3264 が 2 検体であった。
- 感染性胃腸炎患者 3 検体中 2 検体から腸管病原性大腸菌(EPEC)(血清型 OUT<sub>eaet</sub>)が検出された。
- マイコプラズマ肺炎患者 2 検体中 2 検体からマイコプラズマ ニューモニエが検出された。
- レジオネラ症患者 2 検体中 1 検体からレジオネラ ニューモフィラ血清群 1 が検出された。
- 食中毒様事例(有症苦情含む)では、18 検体中 8 検体から食中毒菌が検出された。その内訳は、サルモネラ O8 群が 6 検体、カンピロバクター ジェジュニが 2 検体であった。そのうち 1 名はサルモネラ O8 群とカンピロバクター ジェジュニの重複感染であった。
- 依頼検査では、1656 検体中 2 検体からサルモネラ O4 群が、1 検体からサルモネラ群不明が、1 検体からクラミジア トラコマトイスが検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)—平成29年5月～平成30年5月

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年累計	1月	2月	3月	4月	5月	平成30年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)		10	18	4	2	3	1		38				1		1
毒素性大腸菌(ETEC)				1				1	2				2 (2)		2 (2)
腸管病原性大腸菌(EPEC)			1						3				3	2	5
腸管凝集性大腸菌(EA <sub>gg</sub> EC)								1	1				1 (1)		1 (1)
その他の大腸菌 ※		1		1		1	1		4		1				1
チフス菌								1	1						
サルモネラ O4群								1	1	1	2	1	2	2	8
サルモネラ O7群					3				4			1			1
サルモネラ O8群														6	6
サルモネラ O9群								1	1	1	1				2
サルモネラ 群不明														1	1
エロモナス ハイドロフィラ					1				1						
エロモナス ソブリア				1					1						
カンピロバクター ジェジュニ	1	1	2	1	2		1	1	14	5	2		10	2	19
カンピロバクター コリ								2	2			1			1
黄色ブドウ球菌								1	3	1	2		3		6
ウエルシュ菌					1			1	2						
赤痢菌 ( <i>S.sonnei</i> )			1			1			2						
A群溶血レンサ球菌	19	14	11	3	2	7	18	8	129	8	7	13	8	12	48
百日咳菌				1					1						
淋菌			1	1		1			3						
クラミジア トラコマティス	1					2			8	1		2		1	4
マイコプラズマ ニューモニエ	6	2	3	2		2			18					2	2
レジオネラ属菌				1					1						
レジオネラ ニューモフィラ	1					2			5			1		1	2
合計	28	28	37	16	11	19	21	18	245	17	15	19	30 (3)	29	110 (3)

※: その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA<sub>gg</sub>EC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

海外渡航者数は(内数)として記載



表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—平成30年5月

	感 染 症															食 中 毒 (有 症 苦 情 含 む 様 々)	合 計	
	ウ エ ス ト ナ イ ル 熱	つ っ が 虫 病	デ ン グ 熱	日 本 紅 斑 熱	急 性 脳 炎	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	風 し ん	ヘル パ ン ギ ー ナ	麻 し ん	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フ ル エ ン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎			そ の 他
検 査 検 体 数						8	3	4	4	1	50	1	6		3	5	10	95
インフルエンザ AH3													5					5
コクサッキー A5										1								1
エンテロ A71								3							2			5
A型肝炎																2		2
ムンプス												1						1
アデノ 2						2												2
アデノ 3						1												1
アデノ 5						1												1
アデノ 85						1												1
アデノ(型未決定)						2												2
単純ヘルペス 1								1										1
ノ ロ																	2	2
計						7		4		1		1	5		2	2	2	24

- 咽頭結膜熱患者 8 例中 7 例からアデノウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 2 型が 2 例、アデノウイルス 3 型が 1 例、アデノウイルス 5 型が 1 例、アデノウイルス 85 型が 1 例、アデノウイルス(型未決定)が 2 例であった。
- 手足口病患者 4 例からウイルスが検出された。その内訳は、エンテロウイルス A71 型が 3 例、単純ヘルペスウイルス 1 型が 1 例であった。
- ヘルパンギーナ患者 1 例からコクサッキーウイルス A5 型が検出された。
- 流行性耳下腺炎患者 1 例からムンプスウイルスが検出された。
- インフルエンザ様患者 6 例中 5 例からインフルエンザウイルス AH3 が検出された。
- 無菌性髄膜炎患者 1 例(3 検体)中 2 検体からエンテロウイルス A71 が検出された。
- A 型肝炎疑い患者 1 例(2 検体)から A 型肝炎ウイルスが検出された。
- 食中毒様胃腸炎検査では、便 10 検体について検査を実施したところ、2 検体からノロウイルスが検出された。

表 5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)-平成 29 年 5 月～平成 30 年 5 月

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成 29年 累計	1月	2月	3月	4月	5月	平成 30年 累計
インフルエンザ AH1pdm09	1	2		3	2		31	74	117	29	8	4			41
インフルエンザ AH3		2		2	2	10	5	11	338	48	57	56	13	5	179
インフルエンザ B	3	1				1	3	28	145	122	81	20	2		225
R S									2						
コクサッキー A2				3		1			4						
コクサッキー A5														1	1
コクサッキー A6	4	19	44	17	7	3			100						
コクサッキー A10			1	1	3	4	1	1	11						
コクサッキー A16				2		1			3						
コクサッキー B2					2				2						
エコー 3						3			3						
エコー 6					2				3						
エコー 9					2	2			4						
エンテロ A71				3	1	9	10	15	38	1			1	5	7
A型肝炎			1 (1)						2 (1)			1		2	3
E型肝炎									1						
パレコ 3		1	2						6						
ライノ	1	2			1		2		8			1	1		2
ムンプス	2	1	1	3	3	2	6	1	28					1	1
麻疹						3			3						
アデノ 1				1			2	1	6						
アデノ 2	3	2	2		1	1	3	1	18		1	1	1	2	5
アデノ 3	8	2	6	4		3	3	3	30	1			1	1	3
アデノ 4									1						
アデノ 5												1		1	2
アデノ 37			1						1						
アデノ 64					1				1						
アデノ 85														1	1
アデノ(型未決定)	2		1	1			1	1	9	1				2	3
単純ヘルペス 1						1			2		1			1	2
水痘・带状疱疹		1							1						
E B		1	1				1		3	1					1
サイトメガロ	3				1	1			5						
ヒトヘルペス 6	2	1		1	5				9	3		1	2		6
ヒトヘルペス 7	1	1		1	2	1			6	1					1
ロ タ	1								8			4			4
ノ ロ	6	2	6	5	19	6	5	17	129	14	10	60	6	2	92
サ ボ			1						1		1	1	1		3
アストロ	3								7						
デング				2 (2)			2 (2)	9 (8)				2 (2)			2 (2)
オリエンチア ツツガムシ							3	2	5						
合 計	40	38	67 (1)	49 (2)	54	52	76	157(2)	1069 (9)	221	159	152(2)	28	24	584(2)

海外渡航者数は(内数)として記載



表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—平成 30 年 5 月

検査検体数	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	5月			1～5月累計			5月				1～5月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水*	浴槽水等	食中毒等	その他	海水*	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数		88	8	44	287	12	33	50	5	9	33	53	54	46
腸管出血性大腸菌(EHEC)														
その他の大腸菌 ※2														
サルモネラ O4群			1			1								
サルモネラ O7群			1			1								
サルモネラ O8群														
サルモネラ O9群														
腸炎ビブリオ														
カンピロバクター ジェジュニ														
カンピロバクター コリ														
カンピロバクター ジェジュニ/コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌								1				1		
レジオネラ ニューモフィラ 1群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 2群														
レジオネラ ニューモフィラ 3群														
レジオネラ ニューモフィラ 4群														
レジオネラ ニューモフィラ 5群								2				2		
レジオネラ ニューモフィラ 6群								1				1		
レジオネラ ニューモフィラ 7群														
レジオネラ ニューモフィラ 8群														
レジオネラ ニューモフィラ 9群														
レジオネラ ニューモフィラ 10群														
レジオネラ ニューモフィラ 11群														
レジオネラ ニューモフィラ 12群														
レジオネラ ニューモフィラ 13群														
レジオネラ ゴルマニイ														
レジオネラ ミクダディ														
レジオネラ デュモフィー														
検出菌計			2			2		4				5		

※: 河川水を含む。

※2: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA<sub>gg</sub>EC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。

- 食品 その他の検査 8 検体中 1 検体からサルモネラ O4 群及びサルモネラ O7 群が同時検出された。
- 環境 浴槽水等 50 検体中 2 検体からレジオネラ ニューモフィラが検出された。血清群は、群不明及び 5 群、6 群の同時検出と 5 群 1 検体であった。